

割合は

ふつう5年生で学びます。

割合の表し方として、

ぶあい

歩合 (割・分・厘)

百分率 (%)

小数

があつかわれます。

本来、分数もここに入れるべきですが

$\div 0.6$ は取り上げられても

$\div \frac{3}{5}$ が

6年生の学習課題となっているため
分数を割合として見にくいのです。

歩合の^{わり}割とは

量 a を

10 で割った 1 個分を 量 a の 1 割

10 で割った 2 個分を 量 a の 2 割

10 で割った 3 個分を 量 a の 3 割

10 で割った 10 個分を 量 a の 10 割

と言います。

ですから、

2 割は 2 でわるのではありません。

3 割は 3 で割るのではありません。

もちろん、

10 割は、

10 で割った 10 個分ですから

10 で割った大きさではなく、

元の大きさになります。

① 比のひとつの表現形態

② 比の一部を表したものの。

同じように、百分率は

百分率の ^{パーセント} % とは

何かの量を

100 等分した内の 1 個分を 1%

100 等分した内の 3 個分を 3%

100 等分した内の 10 個分を 10%

100 等分した内の 100 個分を 100%

と言います。

もちろん、

100%は、

100 で割った 100 個分ですから

元の大きさになります。

2 割のとき 2 でわる人も

2%のとき 2 でわる人は見ません。